令和 7 年 4 月 7 日

宗像市長 あて

(申請者)

団体名: ココカライベント企画室

代表者: 坂口明美

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【めぶきコース】

宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する取り組み

<p>補助金で やりたいこと (取り組みの内容)</p>	<p>具体的な取り組み内容、補助金の活用方法を記載してください。(別紙参照も可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル創作ニュースポーツ『HANZOハンゾー』の立ち上げ。レクリエーションと大会(5/24レクリエーション体験会、11月末頃に本大会)の実施開催。宗像発祥のスポーツを作りたい。オリジナルのルール、演出で独自性がある。(別紙①参照) ・自団体主催の定期イベントを作りたい ・補助金の用途は、大会の進行演出に要する、備品や材料費に使用する。
<p>やりたい理由 (取り組みの目的・目指す成果)</p>	<p>上記の取り組みが団体の活性化につながると思う理由(団体の課題感、今後実現したいこと等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自団体の強みは豊富なワークショップ数と物販だが、主催イベントが少ないため、主催イベントを開催し、活動の場を作る。大会を定期で行い、マルシェやキッチンカーを含めた大型イベントを展開していく。 ・普段おとなしい子や、運動不足な大人も運動、体力づくりのきっかけにしてほしい。忍者・覆面=匿名性があり、負けても恥ずかしくないので参加しやすく、勝てば決めポーズをとるのがルールのため他者からの賞賛により自己肯定感UPにつながる。『HANZO』というスポーツを通し、自信をつけ何かを始める活力を身に着けてほしい。(HANZOがもたらす効果、期待は別紙②参照)
<p>過去に同コースの交付を受けた年度</p>	<p>みのりコースと併用しない</p>

2. 補助金申請額及び算出基礎

<p>補助申請額</p>	<p>100,000 円</p>	<p>算出基礎</p>	<p>別紙収支予算書のとおり</p>
--------------	------------------	-------------	--------------------

宗像市
7.4.-7
第58号

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金収支予算書
【めぶきコース】

(単位:円)

収入		
費目	予算額	摘要
市補助金	100,000 円	人づくりでまちづくり事業補助金
その他収入	70,500 円	参加費1000円×50人 保険代含む, 他
合計	(a) 170,500 円	

支出			
費目	経費の種類	積算内訳	予算額
設備費	備品購入費	和太鼓	40,000 円
		スコアボードタイマー (デジタル)	10,000 円
		家庭用プリンター	20,000 円
		ポータブルスピーカーTY-1800	22,000 円
需用費	消耗品費	紅白旗 (審判用) × 3 組	3,000 円
		太鼓用ばち	1,500 円
		台車	5,000 円
		ビブラスラップ	5,000 円
		マイク (コードつき)	5,000 円
		コピー用紙	1,000 円
		コピー機用インクジェット	6,000 円
役務費	保険料	スポーツ保険代 (大会 1 日分 50 名) × 2 回	18,000 円
委託料	委託料	木製手裏剣 100 個	10,000 円
原材料費	資材費	武器製作費	20,000 円
需用費	食糧費	大会用飲料・菓子代 × 2 回 (16 人分 × 250 円)	4,000 円
			円
			円
			円
			円
		(b)	170,500 円

項目	計算式	記号	金額	補助金申請額
補助額	(b) × 100% 千円未満切り捨て	(c)	170,000 円	100,000 円
補助限度額	-	(d)	100,000 円	

◎別紙① HANZOとはどうゆうスポーツか。

- 分かりやすくまとめると、『1体1の忍者チャンバラ』です。
運営がしっかり整ってきたら、『3対3のチーム小隊戦』も今後企画。
- 独自のルールと演出。大げさですが、世界のどこにもやっているところはありません。ゆえに、宗像発祥として発信、展開していきます。
- 2本先取制、勝ち抜きトーナメント、審判があり、判定式です。
8種類の選べる武器。大人も子供も参加できます。
試合の流れとしては、

- 1、両者背中合わせで待つ。
- 2、8種類の武器から1つを選び、振り返ってバトルスタート
(忍者の戦いは唐突、そして何の使い手かわからない相手と戦う)
- 3、相手に攻撃をヒットさせる。戦闘中はBGMが流れ没入感がある。
(恥ずかしさを消す演出をする、主人公感を助長してあげる。)
- 4、攻撃が当たると、審判がコール！太鼓が鳴り出す。
- 5、「いーよおーー！ドドン！カ〜〜ッ！」
掛け声、太鼓、ビブラスラップの音が終わる前に、決めポーズをとる
(ポーズ忘れは1本無効)時間をとめて、自分だけの時を味わう。
2本先取で、トーナメント勝ち抜け。最後の勝利者が『HANZO』

◎『HANZO』の長所

- ・ 絶体人気の忍者～イベントで忍者と写真を撮る時、大人子供に関わらずなぜか勝手にポーズをとっている。(かっこつけ遺伝子の発見)
- ・ 子供の時に大人を倒したいと思ったことがある。それが叶う。
逆に、大人になりきれなかった大人が輝ける場所になる。
- ・ 武器の種類が多く、それぞれの武器使いが生まれ、ドリームマッチをこの現代で見れる。剣だけにすると、剣道部が独り勝ちしてしまうので、武器を代えることで、普段大人しい人も諦めず勝率を上げれる。
- ・ 親子や、友達、世代、国、関係なく参加できる。
(お父さんと。まさかのおじいちゃんと。海外からの就労者なども。)
- ・ 同じ志を持つ仲間が世代を超えてできる。
定期開催することで、コミュニケーションの場がうまれる。

別紙② HANZOがもたらす効果、期待

誰かの熱くなれるもの「生きがい」と、「挑戦の場」を作りたい。
純粹に面白いと思って参加してくれる方歓迎は当たり前だが、
一度なにかを諦めた人の再燃の場にもなってほしい。
恥ずかしがりやも覆面を被れば、負けたってバレない！また挑戦！
勝ち上がれば、覆面を自分でとってくれるかもしれない。
子供が、大人を倒せるスポーツ。(子供だって大人に勝ちたい)
歳を重ねて大人の立ち振舞いを周りから求められ、はしゃぐことを制止
されるので、大人になっても、かっこつける場を提供したい。
対戦中はBGMが流れ没入感に浸り、主人公気分！
勝てば決めポーズ！(ルールなのでかっこつけないといけない)
大人だって子供みたいに遊びたい！

◎なんとか1本取って皆に褒められて輝いてほしい。
→みんな僕を見てる！もっと勝ちたい強くなりたい！向上心UP

◎こんな私でも、あんな大きい子に勝てた！
→自己肯定感UP、自信向上、前向きに

◎次の相手は、手裏剣だったな。次は番傘でガードしよう。
→事前情報を調べようとする。下調べをする。

◎バトル開始、あの武器か！どう戦うか…。
→不利でも諦めない心、瞬間の分析、決断力UP

◎負けた悔しい！体作りや、武道を習いたい！
→何かを始めるキッカケに。それを続けてくれてもよし。

●全てを加味した青写真
現代を生きるにおいて、やりたいことが発生し、向上心を持ち、
調べることを身に付け、分析、早い決断ができる人を育てるスポーツ
人生の数少ないチャンスを掴める身技体をHANZOを通して育む。
宗像発祥のスポーツフェス開催。大会エントリー者、それを見学する人、
待ち時間は、マルシェやキッチンカーで時間を過ごす。

☆私個人の目標、願い

自身としては、人がキラキラする瞬間を審判とゆう特等席で見届けたい
サポートしてくれる人々と一大ムーブメントを巻き起こしてると共感したい
団体として、試合運営部隊、マルシェ部隊、キッチンカー部隊など、
それぞれの戦場で活気に溢れたところを体感してみたい。
参加者の方々の中からHANZO出身のアスリートが出てくる可能性がある。

本来の忍者は、ひっそりと死んでいきました。
現代の忍者は『生きる(活きる)ために忍ぶ(研鑽)』
テーマはそれぞれに『生き場所をつくる』です。